

令和8年
7月
第53号

星城高等学校同窓会 星 霜

発行
星城高等学校
同窓会
豊明市栄町新左山20

令和8年度 星城高等学校同窓会「総会・懇親会」中止のお知らせ



令和7年度 総会兼幹事会

第61回星城高等学校同窓会「総会・懇親会」を心待ちにしてみえる同窓生の皆様方には誠に申し訳ありませんが中止とさせていただきます。併せて《あれから50年》と題しました第11回生の会も中止と致します。(詳細については3頁の第61回の総会についてをご覧ください。)

幹事会開催の御案内

総会に変わる幹事会の御案内

(同総会規約第9条 1 総会: 幹事会を以ってこれに代えることができる。)



幹事会
出席・欠席
返信用
QRコード

と き 令和8年9月6日(日)

12時00分 幹事会開始

受付: 11時30分

ところ 名古屋ガーデンパレス

名古屋市中区錦3丁目11-13

TEL(052)957-1022

幹事会開催の御案内

幹事の皆様にはご多忙中の中、
時間の都合をつけ御出席の程をお願い致します。
出欠席のご返事は上記QRコードより準備の都合上
8月20日までご返事の程をお願い致します。

議 事

令和7年度会務報告・会計報告・令和8年度事業計画
4頁にも関連記事が掲載されています。

60周年を超えて

同窓会長 岩堀 豊



日頃より、同窓会の活動にご理解とご協力を賜っておりますことに、心より御礼申し上げます。

同窓会は、昨年60周年という大きな節目を迎えることができました。これもひとえに、これまで学校の発展を支えてこられた先生方、諸先輩方、

そして会員の皆様の長年にわたるご尽力の賜物であり、深く感謝申し上げます。60周年という歴史の重みをあらためて感じるとともに、母校が多くの人々に支えられて今日まで歩んでこられたことを、大変誇らしく思っております。

このたび、私こと同窓会会長を拝命し、1年目を迎えました。まだ、至らぬ点も多く、責任の重さを痛感しておりますが、同窓会の伝統を大切に受け継ぎながら、より開かれた、より親しみやすい組織づくりに努めて参りたいと考えております。

同窓会は、卒業後の母校との繋がりを持ち続け、学年や世代を超えて交流できる貴重な場です。懐かしい思い出を語り合う場で有ると同時に、新たな繋がりや学びが生まれる場でもあります。今後は、会員の皆様により楽しんで頂けるよう、交流の機会となるイベントや、参加しやすい企画を積極的に実施していきたいと考えております。

また、若い世代の会員の皆様にも同窓会を身近に感じて頂けるよう、情報発信の工夫や、世代を超えた交流の場づくりにも取組んで参ります。卒業後も「星城高等学校で学んだ」という繋がりを誇りに思ってもらえるような同窓会を目指し、役員一同、力を合わせて進めて参ります。

今後とも、皆様の温かいご支援とご協力を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

結びに、星城高等学校のますますの発展と、同窓会会員の皆様のご健勝、ご多幸を心よりお祈り申し上げ、ご挨拶といたします。

退任のご挨拶

5代同窓会長 大竹 寛



この度、星城高校同窓会の会長を辞するにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

これまで優柔不断な私が何とか務めてこられたのも、ひとえに役員はじめ同窓生の皆様と、学校関係の諸先生方の、暖かいご協力の賜物と

心から感謝しております。

この間には様々なことがありました。コロナ禍の折には総会が中止になったり会員の皆様にはご迷惑をおかけしました。少子高齢化の時代を迎えて、同窓会を取り巻く状況も変わっていくことが予想されます。

今後は新会長の岩堀さんを中心に役員や幹事の方々には引き続き星城高校と緊密な連携をとりながら、より良い同窓会活動が続けてほしいものと願っております。

皆様には、今まで支えていただき、どうもありがとうございました。

相通ずる戦国時代と現今

理事長・終身名誉会長 石田正城



同窓会の皆様、ご清栄にてご活躍の事と存じます。

今、NHKの大河ドラマ「豊臣兄弟」が好評と聞いています。450年前の戦国時代の歴史を紐解くと大変に興味深く思います。「戦国時代の覇者と呼ばれる織田

信長」、「日本の統一を成し遂げた豊臣秀吉」、「日本に太平の世を開いた徳川家康」。これら大平の世であればとても頭角を現わす事もあり得なかった人達が、この乱世に自らの才覚と天運を

頼みにして新しい時代の主流をなすに至ったのです。戦国時代ほどそれまでの時代の社会規範や人々の考え方が大きく揺れ動き、数多くの人々がその嵐の中で迷い悩み立ちすくんだ時代ではなかったのではないのでしょうか。

こんなドラマを観ていると、何か今日の日本社会の背景や様相と相通ずる環境と思えてまいります。無秩序な自由、自分中心の権利、自分に都合の良い民主主義、金銭がすべての価値観、日本がこんな社会の姿で良いのでしょうか。

創立者石田鏐徳先生の建学の精神、「彼我一体一報謝の至誠・文化の創造・世界観の確立一」。皆様には、「星を仰いで」新たな希望に燃える社会の樹立を祈念いたしております。

揺るぎなき「彼我一体」

校長 石田泰城



同窓会の皆様、健やかに初秋を迎えられましたことを心よりお慶び申し上げます。また、これまでの母校へのご厚情に、深く感謝申し上げます。

社会は、生成AIなどの技術が猛烈なスピードで進化しています。今や端末をだれもが所有し、容易にAIの世界に入っていける時代になりました。対話型AIは、人からの問いかけに対し、短時間で人の感情に

寄り添うような回答を出してくれます。「対話の相手は機械で十分」という世の中にどんどん突き進んでいます。

そんなことが懸念される世の中にあって、星城高校は人間として生きる上での核となすものとして、「彼我一体」の精神を説いてきました。今後も、その方針に揺らぐことなく邁進していこうと考えています。どれだけ科学技術が進歩しても人を大切にし、人として生きる意義を生徒たちに問いかけ続けます。さらに、信じる道を自ら追究する生徒の育成を続けていきたいと思いますので、皆様の暖かいご支援をお願いします。

父母の会と同窓会との連携を目指して

父母の会会長 榎 将彦



同窓会の皆様には、日頃より父母の会の活動にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

刻々と目まぐるしく変化する世界情勢や環境変化により、子供たちを取り巻く環境は急激に変化しており、教育も大きな変換機を迎えていく気がしています。高校生活の3年間は思う以上に短く、すぐに大学受験という大きな人生の選択期に迫られます。大学受験の様相も近年大きな変化を迎え、私立の大学では一般入試よりも推

薦入試の枠がどんどん広がっています。また、AIの社会普及に伴い、求められる力もどんどん変化しています。

父母の会といたしましても、お子様たちとともに高校の三年間をより充実した時間にするため、学校の状況や進学状況を事細かにお伝えして行く所存でございます。保護者の方々においてもできる限り行事に参加していただき、お子様の成長を近くで見守っていただければと思います。生徒の皆様には、この同窓会の場が、昔話に花を咲かせられるような場になればと思っています。

末筆ながら、星城高等学校同窓会のますますの繁栄を祈念申し上げます。

第61回同窓会総会開催中止の経緯について

昨年は60回という節目の機会にあたり各関係方面の皆様にご多数ご参列をいただき開催致しました。61回の総会は、人間でいうところの古稀を過ぎ、4月に就任した私として原点に立ち返り学校を会場として「在校の往事を振り返り、旧友との再会の場を」と学校関係者と再三協議を重ねてまいりましたが、教職員の働き方改革、年間の予定が令和7年度に作成、等々により5月30日の役員会で本年の学校での開催は困難だと決議し、6月6日の幹事会で議決されました。これにより学校での開催を目指していたことを取り止めたことが、就任1年目、何とか開催の方向で模索しましたが、この時点で総会・懇親会の開催は準備不足と判断し中止の決断を致しました。

①本年は、総会に変わる幹事会を開催致しますので、多数の幹事の皆様の出席をお願い申し上げます。

来年の総会・懇親会には沢山の会員の皆様に参加していただきたいと内容の検討(一例としてあれから20年:仮称)を考えています。

尚、幹事の皆様には1頁のQRコードから出席・欠席のご連絡を併せてお願い致します。(返信の無い時は議事内容については会長に一任という事でお願いします。

議事内容は、(令和7年度会務報告・会計報告・令和8年度事業計画)を予定しています。

出席・欠席のご返信は諸々準備の都合上8月20日までをお願い致します。

令和8年6月 岩堀 豊:文責

令和7年度第60回記念同窓会報告

既に同窓会ホームページで昨年の総会の模様が掲載してありますが大竹同窓会長のお礼の挨拶をここに改めて掲載させていただきます。

『この度は、同窓会創立60周年という記念すべき年に開催されました星城高等学校同窓会総会・懇親会に、多くの卒業生の皆様にご参加いただき、誠にありがとうございました。5年ぶりの開催となりましたが、旧友との再会を喜び、互いの近況を語り合う姿が会場のあちらこちらで見受けられ、盛会のうちに終了することができました。これもひとえに皆様のご協力の賜物と、役員一同、深く感謝しております。ご多忙の中、ご臨席賜りました来賓の皆様、学園長先生、校長先生、父母の会会長様、そして当日の運営にご尽力いただきました同窓会役員の皆様にも、改めて心より感謝と御礼を申し上げます。』

また、【あれから50年】と題しまして第6回生、第7回生、第8回生、第9回生(保育課1回生・中間定時制1回生)の会、第10回生(保育課2回生・中間定時制2回生)の会、令和6年度卒業生の会を開催したところ多数の方に参加していただき、たいへん嬉しく思いました。

総会の模様は、ホームページに掲載してあります。

今後とも同窓会活動へのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。』

記念の式典という事で石田正城学園長、石田泰城校長両名始め17名の来賓の出席を仰ぎ、懇親会には学園長、校長両名のご挨拶を戴き、「星を継ぐ」の胸像の製作者で星城懇話会会長工藤潔様より祝辞を賜り、父母の会会長大隅範芳様の乾杯の発声で懇親会が行われました。

本年のイベントは60周年という事もありまして(鮪の解体ショー)を実施しました。解体後、鮪の刺身が振る舞われておいしくいただくことが出来ました。

懇親会を無事終了してすべての総会関連の一連の行事が終了致しました。ここに謹んでご報告申し上げます。



(議長を務める桑山副会長)



(鈴木副会長によるマグロ解体)

保育科3回生(昭和48年度卒業)クラス会便り

令和8年3月6日(金)に、70歳(古稀)を記念して30年ぶりのクラス会を名古屋市緑区鳴海で開催しました。

皆、歳はとっていました。仕事に従事している人、畑、趣味、孫の子守りとそれぞれ健康で元気に過ごしている様子がうかがえました。

田中陽子先生も82歳になられていましたが、まるで同級生のようにお元気で嬉しく思いました。

私たちが先生に負けないようにまだまだ健康で元気に過ごしていかなければと励まされました。



クラス会・学年会開催に伴う援助金について

同窓会では、同窓会活動円滑化の一助としてクラス会・学年会を開催するにあたり援助があることをご存知ですか？クラス会等活発に開催していただくという主旨で、一定の条件の下で各種援助しています。

幹事さんからの開催申請書を提出していただくことにより行っています。

開催後には活動報告(写真を含む)、名簿の提出、会報及びホームページへの掲載の可否などの条件が必要です。詳細は事務局までお尋ね下さい。

◆ お 願 い ◆

本年度の総会中止により返信ハガキはありません。

総会等の議事等の質疑、会についてのご意見等に付きましては

同窓会ホームページ URL//www.e-seijoh.jp

ご意見・ご感想フォームよりお寄せください。

連絡先(同窓会事務局) TEL 0562-97-3111 (代) 星城高等学校内